

みんなの教室をクリーンに 換気をしよう！

これからの季節は空気が乾燥し、感染症が心配な季節です。現在、インフルエンザの感染者が全国的に増えています。インフルエンザの全国報告数は、前年の約208倍です。これまで通りの感染予防を続けるのと同時に、これからは、「部屋の空気の換気」も重要になってきます。

教室の窓をしめたままで過ごしていると、教室内の空気がよごれてしまい、かぜの菌やウイルスが増えていきます。また、二酸化炭素が増えて、勉強に集中できなくなったり、体調が悪くなったりします。このような状態にならないためには、窓開けをして空気の入れ換えをしなければなりません。

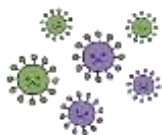
そこで、大石中学校保健委員会では、12月11日より換気活動を行います。空気の通り道という紙が貼ってある窓2ヶ所を、1日中、開けておくことになりました。また、授業が終わったら教室の窓を全開にして、休み時間の間に空気の入れ換えをします。

寒くなると窓を閉めたくなるかもしれませんが、授業を集中して受けるため、また、感染予防のためにも、ご協力をぜひよろしくお願いします！

部屋を閉め切っていると・・・

ウイルスが増える

教室にいるウイルスや細菌が外へ出ていかずに教室に漂ってしまい、感染症にかかるリスクが高まります。



二酸化炭素が増える

教室でたくさんの方が息をすると二酸化炭素が増え、酸素が少なくなります。

頭痛

眠気

倦怠感

においがこもる

汗のにおいや給食のにおいなど・・・

色々なにおいが混ざってこもってしまいます。気分が悪くなってしまうことも



換気のポイント

- 換気の際は、対角線上の窓を開ける（教室の外気側と廊下側の対角線上の窓を同時に開ける）
- 扉の上の欄間（前後2ヶ所）は常に開けておく
- 授業中は必ずしも窓を広く開ける必要はない

～大石中学校 生徒保健委員会より～

換気ポスターを作成しました！

大石中学校の保健委員会がひとり一枚ずつ換気ポスターを作成しました。

各学年の教室や廊下に貼ってありますが、ご覧頂けましたか？

どのポスターも丁寧に書かれていて、よく考えたデザインとなっており、素敵な作品ばかりです。

縮小サイズをまとめて保健室前に掲示してあります。保護者の皆様も、ご来校の際はぜひ保健室前にお立ち寄りいただき、素敵なポスターたちをご覧になって下さい！



素敵なポスターを少しだけご紹介!!

